

## 福岡ソフトバンクホークスファーム 本拠地誘致推進特別委員会報告

昨年8月27日の臨時議会において設置し、すでに7回の特別委員会が開催された。

委員会では他市町議会への「誘致を支援する決議」の依頼の決定。プレゼンへ向けての誘致計画提案書作成で各議員からの意見をとりまとめ提言

をした。

そのプレゼンに臨むに当たりホークス側から「誘致先である企業用地

は土地の転貸借の関係以外は一切負担を伴わないと理解していいのか」との問いがあった。この懸念を払拭させるには「土地の売買に関する覚書」

を持参する以外ないの考えから、転貸借から買い上げへと方向転換することになった。まさに今回、千載一遇の中でのことだった。

問題の財源については、筑後市では臨時の支出に備えて、公共施設建設基金・財政調整基金等50数億円有している。この好

機到来時に活用することが、基金を活かすことに繋がるとの考えからであった。

以上のように協議を重ね誘致に成功したが、これからは筑後市や周辺地域の観光や産業など、地域経済の発展に寄与すること。また、地域の子どもたちとプロスポーツ選手と直接ふれあう機会が増えるような施策を提案できるように協議していきたいと考える。



筑後市議会ホームページより

## 琥珀色の思ひで

昭和38年に完成し平成3年の台風を機に取り壊しになるまでの30年間、市民会館は親しまれました。私自身、子どもの頃、映画をよく観に行っていたのを思い出します。

平成4年に「さよなら市民会館」として、ペンシルベニア少年合唱団の公演会を開き、その子ども達はホームステイなどし別れを惜しましました。



市民会館落成式



市役所本庁舎1階

昭和38年当時の市役所1階、現市民課ロビーの様子。現在とあまり変わりませんが、古時計や黒電話、大きな会計機などが当時の様子を物語っています。



市税等を計算する会計機